

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		コーナーや仕切りの活用により、落ち着けるスペースづくりを行い、また、児童の体調が悪くなった時の静養スペース、着替え等の個室の工夫も検討いたします。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			常勤職員4名に加えて非常勤職員にも適材適所の職種を配置しており、手厚い支援が施せるよう勤務体制を整備しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			立地が1階にあり児童がのびのびと過ごせるよう配慮しております。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			開業1年目につき、まだ不十分な面も見受けられるため、今後はより充実した参画体制を検討していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回初めての保護者評価をいただき、アンケート調査結果を職員間で共通認識いたしました。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	-	-	-	1年目のため今回が初めての自己評価となります。事業所ホームページにて結果を公表いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っておりませんが、支援の質がより向上していくよう他事業所と情報交換をしております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			障害児者施設職員初任者研修、相談支援従事者初任者研修、サービス管理責任者等基礎研修を指導スタッフが受講しております。
適切 な 支 持	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			概ね良好に実施できたと認識しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントツールについて職員研修の実施を検討します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			指導スタッフ間で児童の個性に応じた活動プログラムを立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日頃から児童の反応を見てより有意義な活動プログラムを計画している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			課題をきめ細やかに設定している。

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の個性に応じて個別活動と集団活動の計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		支援開始前に必ずというわけではないが、朝やその都度声を掛け合って充実した支援内容となるよう研修を重ねています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎の終了後に職員同士で共有できております。時間が取れず出来なかった時は翌MT等で共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			徹底しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			的確に実施するよう心掛けております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			複数組み合わせで実施しております。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			概ね良好に実施できておりますが、急な行事変更等については保護者だけでなく学校からも情報をいただけるよう、引き続き連携をお願いしてまいります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	該当児童はおりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				コロナ禍もあり交流がありませんでしたが、必要に応じて情報共有に努めて参ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	該当者がおりません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	コロナ禍もあり交流がありませんでしたが、必要に応じて情報収集に努めて参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ禍もあり交流がありませんでしたが、必要に応じて交流に努めて参ります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	こども部会等のお誘いがあれば、ぜひ参加させていただきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎の際は児童がいたり時間も限られていることから深い話ができないこともあるため、日常の様子や保護者の相談事を共有する機会を設けてより良い支援につなげます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	悩みを聞いたりレスパイトケアが出来ることを保護者に伝えたりの支援を行っていますが、保護者会等の機会も検討します。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約前には必ずご説明しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			全てを汲み取ることは出来ず、力不足を感じますが努力は怠っておりません。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	近々実施を検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			お仕事をされていてタイムリーに連絡が取りにくい保護者もおられるため、チャットワークにより情報共有が出来る体制を取っており、苦情対応を万全にしております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログ、HUGの活用、チャットワークの活用にて情報発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員研修において、個人情報には特に留意するよう周知しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			チャットワークやHUGの活用により、情報伝達を心掛けております。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所内で地域交流イベントの開催を企画しましたが、コロナ禍もあり参加がありませんでした。今後も実施を計画してまいります。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	一部保護者に周知不足なため、改めて機会を設けて周知を徹底してまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			他事業所と合同でZOOM研修を実施しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	職員間は概ね情報共有できていますが、身体拘束の必要な児童がいないため、保護者への説明はまだ不十分であると思われます。今後の保護者会等、機会を捉えてご説明してまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師の指示書はいただいておりますが、保護者からの情報提供により適切に対応はできていると認識しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	開業一年間の情報蓄積により、先読みした安全な支援環境づくりができるよう、職員一同、情報共有を怠らずヒヤリハット事例を作成してまいります。